



「藤原の人・自然・文化が好きになり、誇りに思う子どもを育てる」



『秀真委員会』たより

藤原小中学校「秀真委員会」
令和6年2月27日



支え合い学び合う地域学校協働活動



中学3年生 未来いなべ科 探究活動『自分には何ができるか』



いなべ市防災課職員から、備えの大切さや
普段から考え行動する重要性をお話して
いただきました。



メシレいなべの方から、誰もが生き生きと
安心して暮らせるように、出会いや交流を大事
にした取り組みを紹介していただきました。



国際協力

いなべフェアトレードタウンの方から、買い物
を通して応援し、立場の弱い生産者の自立をめざし
た普及促進の説明がありました。

中学3年生は、修学旅行の際に「人と防災未来
センター」や「JICA 関西」で学びました。

その学習をもとに、自ら設定した課題の調査活動
を進め、自分には何ができるかを考えてきました。

生徒は、「防災」、「人権」、「国際協力」に関わる
講師をお招きし、直接、お話を聞くことができました。
第一線で活躍されている方々から大きな刺激
を受けた授業となりました。

現在は、これまでの学習のまとめとして、卒業論文
に取り組んでいます。



「秀真委員会」は学校の応援団

地域の力を学校へ

子どもたちの力を地域へ



中学3年生、小学6年生のみなさん、
ご卒業おめでとうございます。
新しいステージで、目標を持ち
さらに挑戦してください。
『秀真委員会』は、みなさんを
応援しています。

子どもたちは、みなさんの理解と協力で、元気に活動できました。1年間、ありがとうございました。



小学6年生 未来いなべ科 藤原学のまとめを発表

年中水がきれいなための名前は？

1. てんぼくため
2. てんはくため
3. てんだくため



9日の授業参観日に、子どもたちは、「藤原学」でお世話になった秀真委員会の地域代表や語り部さんをお招きし、まとめを発表しました。6グループに分かれ、「語りによる説明」、「寸劇」、「歌」、「太鼓」、「クイズ」等、様々な方法で学んだことを伝えてくれました。

「藤原学」まとめの発表 ～6年生のしめくくりの言葉～

私たちは、藤原学を通して「いろいろな人たちに大切にされてきたんだ。」ということを感じました。

そして、藤原町のことがもっともっと大好きになりました。

この発表をする前、6年生みんなで大好きな藤原に何ができるかを話し合いました。そこで出たのは、「あいさつで地域とのつながりを深くする」ということです。地域の人と深くつながることで、仲良く、笑顔が溢れて幸せで魅力的なまちになると考えます。

そこで私たちは「地域の人と共にあいさつで藤原町を創ろう」を胸に、自分たちからあいさつをしていきます。お互い、あいさつをきっかけに仲が深められると考えます。

以前、石川県で発生した地震による災害でも、つながりが深い地域ほど早く避難場所が準備されていたそうです。ふだんの温かいつながりから、困ったときでもお互いに力を合わせられるまちになったらいいなと思います。

あいさつは、相手がいるからこそできることです。私たちのあいさつを、これからも温かく返してくださるとうれいす。

子どもたちの願い 『あいさつで地域とのつながりを深くする』

毎年、藤原小・中学校では「あいさつ運動」を行なっています。子どもたちは、保護者・地域の方々にも活動を知ってもらい、あいさつの輪を校区全体に継続的に広げていくことを願っています。

子どもたちの心が育つよりよい「学校づくり」、「地域づくり」を目的に、地域の中で活動している様々な人や団体、学校や家庭が、あいさつを通して、つながっていきましょう。

どんなふうにご参加いただけるか
 自分から 大人から子どもへ

秀真委員会では、子どもたちの願い・発想を大事にし、みなさんと一緒に取り組みを進めます。

(例) 子どもたちのアイデアで啓発活動を行なう みなさんのアイデアで啓発活動を行なう

「あいさつボランティア」を募集(個人・団体) 「一斉あいさつ運動の日」の設定 等



環境整備支援ボランティアにご協力を～新年度の子どもの笑顔のために～

1. 日時 3月26日(火) 午前8時30分～ 小雨決行 雨天の場合、27日(水)に順延

2. 集合場所 藤原小・中学校 南駐車場

3. 作業内容 草刈り、草取り、剪定、花壇整備

申し込みがない方も都合がつけば当日参加 大歓迎!!

藤原小学校 TEL 46-3600
 藤原中学校 TEL 46-2025
 藤原小・中学校CS推進事務局
 TEL 070-2638-7291